

第30回 じゃおクラブ 通常総会 報告

本年のじゃおクラブの通常総会は、コロナ禍のため、昨年に引き続きオルタナティブ生活館での開催を取り止めました。しかしながら、通常総会に準じた手続きを行うべく、E会員に対してオンライン方式により議案説明会を行いました。

議決権行使は、E会員にはWeb.アンケート方式で、非E会員には郵便により行っていただきました。

議決権行使の結果、議案説明会の議事内容および議決権行使に合わせて寄せられた会員の皆様からのご意見・ご要望について報告します。

1. 議決権行使結果

・議決投票総数 73 件 (投票率 57.0%)

議案	議案名	賛	否	白票
第1号	2020年度活動報告	73	0	0
第2号	2020年度決算報告および監査報告	73	0	0
第3号	2021年度活動方針および活動計画	73	0	0
第4号	2021年度予算案	71	1	1
第5号	新入会員入会促進キャンペーン	67	6	0
第6号	2021年度役員選出案	72	1	0

上記の結果、賛成多数により全議案は承認されました。

2. 議案説明会の質疑応答記録（議事録から抜粋）

1) 第1号議案説明、第2号議案説明、監査報告に対する質疑応答

質問：他団体との交流で「おやこん」は毎年掲載されているが存在しているのか。

回答：川崎市の南部線沿線、田園都市線沿線で活動しているが、3年前から「じゃおクラブ」への声かけが途絶えている。なお、今期は掲載しませんでした。

質問：会員動向に県外・東京・その他の欄があるが、域外へも会員募集をするという意味で記載しているのか？

回答：過去の経緯を記載しているだけで、組織的に県外へ募集を行うという意味ではありません。

要望：決算報告書のフォーマットを単年度収支が直読出来るように改善してほしい。

回答：過去を踏襲して現在のフォーマットになっているが、来年度から単年度収支が直読出来るようにフォーマットを変更します。

2) 第3号議案説明、第4号議案説明、質疑応答に対する質疑応答

質問：健康サークルのオンライン開催も検討してはどうか。

回答：講師の大多和氏が非Eグループ会員のためオンライン開催は現状難しいと考えています。

要望：第4号議案は第5号議案と一緒に審議した方がいいのではないかと。

回答：5号議案が否決された場合は新規会員の会費分が収入増となるだけなので問題ない。

3) 第5号議案説明に対する質疑応答

質問：年会費が高い。勧誘時に会費が原因で後ずさりされている。地域への分配が2年連続となるが値下げの検討はしたのか。ひと世代前の会費を続けていいのか。

回答：会費の値下げは検討したが、繰越金を本部の活動予算に充当するという対応では数年後に値上げになる可能性が高いというシミュレーションとなっている。値下げしたが数年後に値上げというのも良くないと考え、現時点では値下げは実施しないこととして予算案を作成している。

意見：既存会員との公平性の観点から会員の勧誘策をお金で対応するのはいかがなものか。紹介者が半額になるなら入会者も半額が妥当ではないか。本来、会員と一緒に活動する事が重要なのではないか。また、毎年更新として状況を見るべきではないか。

意見：キャンペーンは単年度とすべきである。

意見：じゃおの初期はサロンが活動の中心で、会員は100人程度、会費は3,000円だったが、サロンの講師に車代しか出せなかった、講師に謝礼を支払うために6,000円に値上げた経緯がある。現在の地域じゃお中心の活動になってからはサロンに参加できていない。また、近年はYouTubeなどで謝礼なしでも講師の話を聴ける環境にあると思うので、サロンの存在意義が薄れている。サロンは縮小して会費の値下げの検討をお願いしたい。

意見：最近の新入会員は、高齢化や仕事との調整等により、入会後の活動への参加機会が必ずしも多くはないと思われるので、お試し期間（会費免除期間）を最大2年に延長してはどうか。

意見：予算書を見ると、本部の繰越金を食いつぶしている状況にあるが、地域じゃおを含めて見ると地域の繰越金が増加しており、お金が有効に使われていない。値下げすれば退会者も減少する、値下げの検討をお願いします。

意見：お試し期間（会費免除期間）の再考をお願いしたい。一律半年程度でよいのでは？

要望：これまでに出了意見を会員にオープンにして議決すべきである。

回答：例年もそうだが、この場での修正提案を再度全会員に周知して議決することは、手続き上不可能です。したがって、今回いただいたご意見は今後運営委員会において検討してご報告することになります。

要望：運営委員会での検討状況もオープンにして欲しい。

回答：今年から運営委員会の議事録、アンケート結果等はホームページの会員ページに公開しています。今後も公開しますので確認していただきたい。

4) 第6号議案説明に対する質疑応答

質問なし

3. 議決権行使に合わせて寄せられた会員の皆様からのご意見・ご要望

(年会費・第5号議案に関して)

- ・ 各地域共に予算的には余裕がありそうなので、全員年会費を半額にしても良いのではないのでしょうか。
- ・ 年会費が入会の阻害要因であるということであれば、新規入会者の会費を0にするとか、紹介者の会費を割り引くなどという姑息なことはせず、単純に会費を下げればいいのではないのでしょうか。
- ・ 第5号議案にて新規入会者の会費は半期単位にしては如何でしょうか？

- ・ 今回のキャンペーンを実施するとしても、入会希望者及び紹介人数にかかわらず現会員共に、年会費半額免除程度が妥当と考えます。
- ・ じゃおニュースなどにより、まずは現会員を軸に各地域で実施している取り組み、メディアの活用、自治体とのコラボなどの取り組みのアイデア募集などが先だと考えます。高いと言われる大切な会費を使う以前に、現会員の努力を促すよう努力して欲しい。
- ・ また、キャンペーン期間は、先ずは今年度のみの試行事業として、本部会議などで効果を検証・分析した後の継続検討であるべきと考えます。
- ・ 募集会員の高齢化傾向は今後の趨勢。高齢者のニーズに狙いを合わせた活動方針を定めて層別した会員層に募集をかけるトライを地域ごとに探る努力などが必要かと思えます。

(その他)

- ・ コロナ禍後も地域社会づくりが進むよう、オンライン等の活用もできればと思います。
- ・ 健康麻雀にもっと補助金をお願いいたします。
- ・ 次年度の方針については半年～3カ月前位に提案して方針反映すべきか否かは別にして、会員の意見を拝聴して総会（次年度方針説明会）で改正した方がベターなのか、混乱するだけなのか悩みどころですね。
- ・ コロナに負けずに頑張りましょう。
- ・ 当システムの構築も含めて、準備ご苦労様でした。
- ・ 役員の皆様方、ご苦労様です。今後共何卒よろしく願いいたします。コロナを早く終息させ、また皆様と自由に歓談したいものです。
- ・ これからも地域じゃお活動支援を主体とした運営をお願いいたします
- ・ クラブの運営については特にありません。ベイに居ますがもう少し多様化が有ればと思っていますが自分自身が協力的でないこと反省していますが。

4. 今後の予定

- ・ 5月末までに、新規に選出された運営委員の互選により、代表、副代表、会計1名およびその他の役割分担を決定して、6月のじゃおニュースでご報告致します。
- ・ 今回いただいたご意見・ご要望について、今後どのような対応をしていくかについては運営委員会で協議、検討します。検討内容につきましては、運営委員会議事録やじゃおニュース等を通じて公開いたします。

以上

報告者：大出 佳和（総会担当）